バスケットボール競技実施要領（知的）

１．競技規則

平成２９年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（(公財)日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところよる。

２．チーム

（１）チームの構成は、コーチ１名、アシスタントコーチ１名、マネージャー１名、選手１２名以内とする。ここでいうコーチとは、ゲーム中実際に指揮するものを指す。

（２）男子・女子別にチームを構成する。

３．競技方法

（１）試合は、リーグ戦形式とし、組合せは大会当日抽選にて決定する。ただし、主催者の判断によりトーナメント方式とすることができる。

（２）試合時間は、１０分クォーター制とし、ピリオド間のインタヴァルを２分、ハーフタイムを１０分とする。

（３）順位は、勝敗で決定する。ただし、同一勝敗の場合は得失点差で決定する。

（４）その他、監督会議の場において、申し合わせ事項を設けて競技することができる。

４．競技用の服装

（１）出場選手は濃色と淡色（白色）の２種類のユニフォームを用意することとし、原則として、組合せ番号の若いチームが、淡色のユニフォームを着用するものとする。ただし、審判、両チームで協議しビブス等を着用しても構わない。

（２）背番号は原則として、０、００及び１から９９までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりわかるように付けなければならない。

５．試合球

試合球は、(公財)日本バスケットボール協会検定球とし、男子は７号球、女子は６号球とする。

６．ベンチ

ベンチは組合せ番号の若いチームをオフィシャル席に向かって右側とする。